

ちきゅうしみん ひ 地球市民の日2011

が つ にち にちようび ごぜん じ ぶん ごごじ ぶん
● 10月30日(日曜日)午前10時30分～午後2時30分

たかさきしていぎやらりー たかまつちよう
● 高崎シティギャラリー(高松町)

にゆうじようむりよう しょう う けつこう
【入場無料・小雨決行】



目次	ページ
地球市民の日2011	1
第28回交換学生事業報告	2-3
多文化サロン キッズクラブ 外国人のための 日本文化体験交流会 多文化共生講演会 ボランティア募集	4
The World at a Glance	5
わいわい広場 ラジオ高崎	6

おーぶにんぐせれもにー オープニングセレモニー

じかん ごぜん じ ぶん じ ぶん ぼしよ こあほーる
● 時間=午前10時30分～11時15分 ● 場所=コアホール

ないよう ちきゅうしみんかんきようしょう かんきようぼすた
● 内容=たかさき地球市民環境賞、環境ポスター
一展入賞者、たかさき学校ISO環境賞の
表彰など

ばとるくりーくちきゅうしみんかんきようかいぎさんかほうこくかい パトルクリーク地球市民環境会議参加報告会

じかん ごごじ ぶん じ ぶん ぼしよ こあほーる
● 時間=午後1時30分～2時30分 ● 場所=コアホール

ないよう がつ にち どうようび がつ にち かようび ば
内容=9月24日(土曜日)から10月4日(火曜日)までパ
トルクリーク市で開かれた地球市民環境会議の
報告

ちきゅうしみんひろば 地球市民広場

ごぜん じ ぶん ごごじ ぶん
午前10時30分～午後2時30分

はろーふおーらむ
ハローフォーラム

しみんだんたい きぎよう ぎようせい もよお 市民団体・企業・行政による催し

かんきようかつどう ば ね る てんじ さくひんてんじ はな たね いんりよう
環境活動パネル展示、作品展示、花の種・飲料・
パンフレット等配布、DVD上映、水飲み比べ、
ぐるりんクイズ・アンケート、ごみ分別クイズ、
ペットボトルのキャップ回収、地球市民宣言の
登録受付、鍋帽子でつくるお料理など

いんしょくぶーす さいりようかのう しょつき りよう ◆ 飲食ブース(再利用可能な食器を利用)

こくさいしょくゆた りりようぶらじる こりあ すりらんか
国際色豊かな料理(ブラジル・コリア・スリランカ
等、日本・地産地消料理)

くりーんあつぷきやんぺーん クリーンアップキャンペーン

こくさいこうりゆうきようかい くりんーあつぷかつどう さんか
国際交流協会ではクリーンアップ活動に参加し
て、市役所や高崎駅(西口)の周辺のごみ拾いをし
ます。参加者には地球市民広場飲食ブースで使え
るチケットを差し上げます。

じかん ごぜん じ ぶん しゅうごう ごぜん じ ぶん
● 時間=午前11時～12時30分 ● 集合=午前10時30分
にハローフォーラム内高崎市国際交流協会テント
● 持物=軍手 ● 申し込み=10月29日(金曜日)までに
電話で事務局へ

どうじかいさい かんれんじぎょう 同時開催の関連事業

がっこうかんきようかつどうてん 学校環境活動展

が つ にち きんようび が つ にち かようび ごぜん じ
10月28日(金曜日)～11月1日(火曜日) 午前10時
～午後4時、高崎シティギャラリー第3・4展示室
環境ポスター展

が つ にち きんようび が つ にち かようび ごぜん じ
10月28日(金曜日)～11月1日(火曜日) 午前10時
～午後4時、高崎シティギャラリー第5・6展示室
いずれの展示も最終日は正午まで

だい かいこうかんがくせいじぎょうほうこく
第28回交換学生事業報告

姉妹都市米国バトルクリーク市と毎年行なっている教員と高校生のホームステイプログラムが今年は8月5日から8月19日まで行われました。参加者にその体験や感想を思い出とともに書いてもらいました。

「皆さんに感謝」

たかさきじょしこうこう ねんせい せきぐち まさこ
高崎女子高校1年生 関口 雅子

私は今回アメリカに行って、視野を大きく広げることができた。第一に、日本に住んでいると当たり前前のことが、他国では違うということが多いと学んだ。スーパーマーケットのレジが無人大ったり、信号機がつるさされていたことは驚きだった。第二に、日本人は日本の文化をもっと大切にすべきだと感じた。日本風の商品を店でよく見かけたり、日本食レストランが混み合っていたことから、日本文化は海外の人、少なくともアメリカ人からは評価されていると思う。一方でアメリカ人は、新しい物は迅速に取り入れるが、昔ながらの建築を残すなど伝統を大事にしている。日本も新しい物を柔軟に取り入れつつ、伝統を残すべきだと思う。

他にも現地のの人との交流の中で学べたことは多い。そこで、世界の人々ともっとコミュニケーション

ンがとれるように英語力を高め、世界の動きにも関心を持ちたい。鷺谷さん、吉井さんをはじめとする国際交流協会の皆様、ホストファミリーのミラーさん一家の方々、その他この事業でお世話になった方々に心より感謝申し上げます。



ホストファミリーと家の前で

「I won't say bye;)」

たかさきこうこう ねんせい うえはら あきたか
高崎高校2年生 上原 彬孝

自分の英語力は海外で通じるかは若干、不安ではあった。だがその半面、出所不明の自信からの妙に冷静な自分の気持ちも相まって、現地では違和感も何もなかった。とはいえ最初はぎこちない会話でどこか恥ずかしかったが、ホストファミリーの誰もが真剣に理解しようしてくれ、言えなくても

「It's O.K.」と言って励ましてくれたのがとてもうれしかった。そうやって頑張って話すうちに「通じてる！」と思える瞬間が増えて自信がついてくるとしょっちゅう自分から気軽に話しかけたり、質問できるようになった。

シカゴ、テーマパーク・・・常に自由気ままに楽しんでいっせいで、多少の失敗はあるものの、それは今までの成功よりずっと価値があると思う。

私は現地の人から国を愛することを学んだ。また、やり残したことが数多くある。だから帰ると決心した。サヨナラは必要ない。

そして、この事業に携わってくださった全ての方に心からの感謝の意を表したい。



シカゴ旅行でホストファミリーと共に

「思い出を忘れずに」

とうきょうのうぎょうだいがく に こうこう ねんせい あらい ちひろ
東京農業大学第二高校2年生 新井 千尋

まずは、この交換学生事業に参加するに当たって協力して下さったみなさん、母、引率の職員の方、事前に準備して下さったスタッフの方、ステイ先のファミリーのみなさん、バトルクリークのみなさん、日本を出発してから帰国するまで私に関わって下さったみなさん、本当にありがとうございました。

私にはアメリカにもう一つ家族が出来ました。また絶対に帰りたいと強く思わせてくれる素敵な家族です。私はこの二週間のホームステイでたくさんの経験をしてきました。日本との文化の違いに戸惑ったり、自分の意思を伝えることの難しさを痛感したり、バトルクリークの人々の温かさに助けられたり…すべてが私を成長させてくれました。一ヶ月前では見えていなかったものが見えるようになりました。できる限り自力で挑戦すると自信につながるということを身を持って学びました。そんな内容の濃い二週間を過ごすことが出来ました。またアメリカに帰るためにたくさん勉強しようとも思いました。いままでの私

ではいつのまにか忘れてしまっていたことばかりです。例を挙げたらきりがありません。

この二週間で体験したたくさんの出来事、思い出を忘れずにこれからの日々を過ごしていきたいと思います。いつかまたアメリカのママとパパの元に帰れるその日まで…。



バトルクリークインターナショナルフェスティバルにて
ホストシスターの2人はプレゼントした半被で参加

「出会いと別れと成長の夏」

たかさききたこうこう ねんせい ほりうち はるか
高崎北高校1年生 堀内 遥夏

6月30日、初めて派遣される高校生4人で集まってから約1か月半、この間に私はたくさんの人に出会い、たくさんものを見て、高崎、そしてバトルクリークに触れ、大きく成長することができました。バトルクリークに滞在している2週間はもちろん、高崎で彬孝くん、千尋ちゃん、雅子ちゃん、鷺谷さん、吉井さん、そして李さんと過ごした時間も私にとってはかけがえのない思い出になりました。プレゼンも一から考え、作り、練習を重ね、大変だと感じる時もあったけど、現地でやり終えたときには「やってよかった！」という達成感でいっぱいでした。

バトルクリークで過ごした2週間で感じたことは、単語力の無さと笑顔の大切さです。自分の英語力がどれだけ不足しているか実感すると同時に、もっと勉強したいと奮い立たせてくれました。そんな中でも、たくさんの人たちと思い出が作れたの

は、笑顔があったからです。本当に笑顔は世界共通なんだと、あらためて実感しました。

最後に、私を交換学生として参加させて下さり、今までで1番多忙でそして、最高の夏を作る機会を下さり、本当にありがとうございました。



バトルクリーク市長夕食会にて
現地の学生とハイチーズ！

たぶんかさろん
多文化サロン

- 日時=12月10日(土曜日) 午後2時~3時30分
- 場所=北公民館(昭和町)
- 内容=ベトナム出身の方をゲストに招き、自国の文化・歴史・生活習慣などのお話を聞きます。ベトナムのお菓子やお茶を飲んだりしながら、気軽に自由に交流しませんか。
- 定員=20人(先着)
- 費用=500円(マイカップを持参してください)
- 申し込み=電話で事務局へ

こ こくさいりかいきょうしつ きつずくらぶ
子ども国際理解教室「キッズクラブ」

- 日時=11月5、19、26日、12月3、10日の土曜日、午前10時~11時30分の計5回
- 場所=吉井公民館(吉井町吉井)
- 講師=フェルナンド・ラグネス・リヴェラさん
- 内容=英語の歌、ゲーム、絵本の読み聞かせなど
- 対象=年長~小学3年生
- 定員=20人(抽選)
- 費用=1,000円(家族が会員)、一般は2,000円
- 申し込み=10月18日(火曜日)までに、はがきに講座名・参加する子どもの名前(ふりがな)・住所・電話番号・学校名・学年・参加を希望する理由を書いて、〒370-8501高崎市国際交流協会へ。はがき1枚で一人までの応募。

ボランティア募集

英語や子どもが好きな人。大歓迎!

- 1) キッズクラブで講師の補助をする人。
 - 2) 日本語教室で託児をする人。(小さなお子さんを連れて通ってくる学習者のための託児です。中央公民館で毎週火曜日の午前10時~正午)
- 詳細は事務局へお尋ねください。

がいこくじん にほんぶんかたいけん
外国人のための日本文化体験

し あ がいこくじん かた しょうかいだ
お知り合いの外国人の方にご紹介下さい
さきどう



“茶道”

ていいんせんちやく めい
定員先着20名!

- 日時=11月20日(日曜日) 午後1時~3時
 - 集合=高崎市役所2階国際交流コーナー(高松町)
 - 場所=高崎シティギャラリー(高松町)
 - 参加費=無料(茶道体験は1回600円)
 - 駐車場=高崎市役所地下駐車場は2時間まで無料です。駐車券を持って来てください。
 - 申し込み=電話かメールで事務局へ
- ※通訳を必要とする人は前もってご連絡ください

せいしょうねん む たぶんかきょうせいこうえんかい
青少年向け多文化共生講演会
『多文化共生社会の実現を目指して』

- 日時=12月18日(日曜日) 午後2時~3時30分
- 場所=高崎総合保健センター(高松町)第1会議室
- 内容=日系ブラジル人の具志アンデルソン飛雄馬さんが来日して直面した様々な体験から、日本が多文化共生社会を目指していく中の課題について考えます。
- 定員=300人(先着)
- 対象=市内の小・中学生(一般の方も参加できます)
- 費用=無料
- 申し込み=電話で事務局へ



JICA 青年海外協力隊現地レポート(第3回) 西アフリカのブルキナファソ ～清廉潔白な人の国～

小さい国土にも関わらずブルキナファソには約60の民族グループがあります。日本が少数民族国家であることを考えるとブルキナには随分沢山の民族があるように思います。そして各民族に各言語があります。これらの言語の事を総称して現地語と呼びますが、ブルキナファソでは、現地語と公用語のフランス語が話されています。

フランス語がある程度浸透したのは、共通の言語「フランス語」によって違う言語の民族間でも話しができるからではないかと思えます。現在は、学校で使用される言語も公用語のフランス語です。よって田舎に行っても学校に通っている子供達はフランス語が話せます。しかしフランス語を話せない人もいます。その多くは学校に通わなかったあるいは途中で学校を辞めてしまった女性達です。彼女達はフランス語が話せないばかりでなく、字の読み書きも出来ません。



識字教育

私の近所にもこの様な女性達がいて、識字教育が行なわれています。私も現地語を学ぶために彼女達に混ざって授業を受けていました。識字教育の中ではアルファベットを書く、簡単な文章を読む、数字を書く、簡単な計算をする練習などがあります。覚えの早い女性は難無くアルファベットを書けるようになるのですが、苦手な人はOをと左右反対に書いてしまったり、Fが読めなかったりと、日本人の私からすると衝撃的でした。受講しているのは20代から50代の女性達ですが、人生の40年間あるいは50年間ずっと

読んだり書いたりすること無しに生きて来たという事にびっくりしましたがこれが現実にあるのです。知識としては、途上国の識字率が低いという事はわかってはいたのですが、識字が出来ないということを彼女達に会うまで理解していなかった事、また教育の重要性に気づかされました。これから読み書きが出来るようになって、彼女達の教養が更に広がれば良いなと願っています。

ブルキナファソ南西部の町ベレガドゥグでの朝の光景・・・

Aさん:A ni sogoma (おはよう)

Bさん:Here sirawa?
(良く眠れましたか?)

Sさん:Here (良く眠れました)

Bさん:Somogo dow?
(家族は元気?)

Aさん:O ka kene
(彼らは元気です)

Bさん:I che kakene?
(旦那さんは?)

Aさん:A kakene
(彼は元気です)

Bさん:Demsen dow? (子供達は?)

Aさん:O bay
(彼らは元気です)

Bさん:Barada dow?
(仕事はどう?) 続く・・・



挨拶

これがジュラ語の朝の挨拶の一例です。長くありませんか??これを会う人毎に行なうのです。家から歩いて20分の場所でも、挨拶に時間が掛って40分掛ることもざらにあります。ブル

キナの田舎の方では知らない人でもすれ違えば挨拶をします。道を歩いていてむこうから不良っぽい若者が歩いて来て恐いな一つと思っても、その恐そうな少年はすれ違いざまに謙虚に挨拶をして来てくれます。1日に数えきれない程の人と言葉を交わすことになります。彼らは人と繋がっている事が安心に繋がるのではないかと思っています。日本ではそれと逆の方向に進んでいるのが寂しいなと思います。

人とこうやって関わるのが人間本来の形だったのかなど。ブルキナでは物資は限られているし、気候的にも厳しいので、自分一人では生きていけません。周りの人と助け合いながら生活しているので挨拶はやはり良い関係を築く重要な手段なのです。



女性達の技術習得

西アフリカ ブルキナファソ ～清廉潔白な人の国～

基本情報

首都:ワガドゥグ(Ouagadougou)

面積:27万4200平方km²

人口:約1600万人

言語:[公用語]フランス語、[現地語]モレ語、ジュラ語等

文: 関口聖子 (せきぐち せいこ)

群馬県立女子大学英文学科卒業、2年間特許事務所勤務、4年間民間企業勤務、2010年6月から青年海外協力隊員としてブルキナファソへ派遣

会員の皆さんのエッセイコーナー

わいわい広場

塞翁が馬……哀悼

しのへ のりあき
四戸 敬昭

1997年10月17日午前、エジプトルクソールの東地区(ナイル川東岸)で、私と姉は、アガサ・クリスティで有名なカルナック神殿を観光していました。私達一行が昼食の為にホテルに入ったところ、添乗員『外出禁止令が出ました。午後の観光(西地区)は中止します』。私は部屋に入って、CNN放送にチャンネルを合わせました。TV『西地区(西岸)のハトシェプスト女王葬祭殿でテロが発生し、少なくとも5人が死亡した模様です』。ヴェルディのアイダの屋外公演(ミラノ・スカラ座かな)で有名な葬祭殿です。

A旅行社の一行が不幸にみまわれたのです。A旅行社は午前中、西地区、午後は東地区、私のB旅行

社は、午前中、東地区、午後は西地区の日程だったんです。

私は当初、A旅行社に参加する予定でしたが、姉の都合で希望通りにいかず、B旅行社(勤務地からとても遠い成田離着)になったのです。結果的に日本人10人を含む61人が犠牲になりました。

もし、姉の都合がついていたら、と思うと……。犠牲者の方々には謹んで哀悼の意を表します。



カルナック神殿(ナイル川東岸)
私が見る事ができた神殿・祭殿です

ラジオ高崎「マイタウン高崎」FM76.2Mhz

部会の活動やこれからの行事のご案内をしています

【放送日時】

・第1・3金曜日

午前12時30分～12時45分

・再放送 同日

午後7時15分～7時30分

放送時間は変わることがあります

【放送予定】

10月7日

バトルクリークへ行ってき
ました!(交換学生)

10月21日

地球市民の日とバトルク
リーク地球市民会議

11月4日

日本語学習者の声

11月18日

青少年多文化共生講演会

12月2日

多文化スポーツチーム

12月16日

ホストファミリーボランティア

ぐろーばるかふえ グローバルカフェ

●日時=平成24年3月15日まで

毎週木曜日 午後6時30分～8時

たかさきし そうごうほけんせ ん たー

●場所=高崎市総合保健センター

だい かい ぎ しつ たかまつちゆう

第4会議室(高松町)

●内容=設定されたテーマに従ってグルー
プで英語を使って、情報交換や意
見交換を行ないます。数回程度、
レクチャーやプレゼンテーション
を行ないます。(参加費は無料)

ぐん ま けりつじょ し だいがく

●問い合わせ先=群馬県立女子大学

がいこく ごきょういくけんきゅうしょ

外国語教育研究所(Tel.0270-65-8511)

編集後記

なんとかお天気に恵まれ、今年も「国際交流の集い」が無事に終わりました。会員の皆さんはそれぞれの役割を果たしつつ、思い思いに楽しんでいらっしやるようでした。たくさんの方に来ていただけて良かったですね。お疲れ様でした。(N.T)

会員の更新手続き

○会員期間 平成23年4月～24年3月

○会費 個人 2千円

団体 1万円

○入会方法

事務局(市役所2階)にお越しいただくか、郵便払込や銀行振込でも納入ができます。

※詳しくは、右の事務局へお問い合わせください。

メンバーズサロン

発行 高崎市国際交流協会

〒370-8501

高崎市高松町35-1

TEL : 027-321-1201

FAX : 027-330-1819

E-Mail

intl@city.takasaki.gunma.jp

HP

<http://www.glocalfive.net/tirs>

発行日 2011年10月